
ある日、全部が失くなった。

亞郁

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ある日、全部が失くなった。

【Nコード】

N3776BA

【作者名】

亞郁

【あらすじ】

ある日、一人の殺し屋によつて全てを失くした少年。

復讐のため自分もその世界へ足を踏み入れる。

いつも通り依頼を受け、少年は標的の男の元へ。

そしてひょんなことから同居を始めた二人。

そしてなんだかんだ楽しい同居生活が終わりを迎えるとき、二人は

…

Prologue 絶望

この日は珍しく母親の声では起きなかった。

不思議な思いで目を覚ました幼い少年の瞳には、窓から洩れる僅かな光しか映らず、代わりに身体の上のしかかる重みと母親の匂いを感じた。

そのとき、少年は母親が自分の上に覆い被さっていることをしる。しかし何故？

声をかける。反応はない。

今度は母親の背中に手をまわして軽く叩く。

びちゃっ。

有り得ない音がした。

母親を力いっぱい押し横に倒すとどん、と母親が横の”ナニカ”にぶつかった。

寝ぼけ眼の少年は自身の手に目をやる。

赤、赤、赤。

ぶわっとな汗が出る。

上体を起こしゆっくりと顔を上げた。

そこにはいつもと違う真っ赤になった部屋と、いつも通りの父と母の寝顔があった。

もう二度と目覚めることのない、父と母の寝顔が。

.

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3776ba/>

ある日、全部が失くなった。

2012年1月9日21時53分発行